

# 中野区

中野区は、総人口約34万人。人口密度は約2万2千人/km<sup>2</sup>と、23区で1,2位を競う住宅密集地です。急激な宅地化によって自然緑地や農地が減少し、過密な市街地が形成されてきましたが、区では緑化に関する普及啓発事業の拡充、他自治体と連携した森林整備等、みどりの保全や創出に取り組んでいます。

## 生き物調査・子ども生き物観察会

### 【事業概要】

中野区では生物多様性保全の方向性を検討していくための基礎資料として、中野区内の動植物の実態について現況を把握する調査を令和6年度から7年度にかけて実施しています。また調査だけでなく、普及啓発として、区内の小学生を対象に生き物観察会を実施しました。

### 【令和6年度の取り組み】

#### ★秋の生き物調査

令和6年9月から10月にかけて区内の公園、学校、河川を調査しました。植物5種、昆虫2種、水性動物4種、その他動物(鳥類、爬虫類等)5種の希少種を発見しました。

#### ★子ども生き物観察会「江古田の森公園探検隊」の実施

生き物調査を委託している(株)セルコが講師となり、区内の小学生を対象に、区立江古田の森公園にて生き物観察会を実施しました。

観察会では生き物観察のポイントや採取方法、発見した動植物の解説だけでなく、温暖化の影響や、希少種・外来種などの話も交え、環境問題についても学べる講座を展開していきました。

### 【今後の予定】

令和7年4月～5月ごろに春の生き物調査を実施し、今年度の秋の調査と合わせて、調査結果の報告書の作成・ガイドブックの作成などを予定しています。



(東京都RDB2023より)

江古田の森公園で発見された希少種  
ホソミオツネトンボ



子ども生き物観察会の様子

## 公園等花壇支援事業

### 【事業概要】

中野区内のやすらぎや安堵感を与える空間づくりを進めるため、公園等の管理作業に関して区の認定を受けた団体に対し、花苗等の支給を行っています。

### 【令和6年度の取り組み】

区の認定を受けている自主管理団体に対して、支給希望の有無、希望する花苗・園芸資材に関する調査を実施し、5月・11月・3月のいずれか希望する時期に支給します。

### 【支給実績】

5月に5団体、11月に10団体に対して、支給を行いました。花苗は季節ごとの花数種類から支給本数内で選択したもの、園芸資材は肥料や移植ごて等から希望したものを各団体に支給しました。

#### 支給した花苗 例

5月: マリーゴールド、日々草、ペンタス、ベゴニアセンパ

11月: パンジー、ビオラ、葉牡丹、キンセン花、シロタエギク、ジュリアン



5月に支給したペンタスや日々草



11月に支給した葉牡丹、パンジー、ビオラ

問合せ先: 中野区 環境部 環境課 環境・緑化推進係

☎03-3228-5516